

動力

Handsome

Handsome CONTENTS

No.402 February 2023

巻頭
記事

1月新年例会「令和4年度新年賀詞交歓会」開催

TSCが誇る3つ星企業

全力を尽くした新入会員アトラクション漢たちの熱がここにあり

1月新年例会を終えて/2月例会に向けて

会長連載/厄落としの会

～卒会予定者より～「全力で走り続けた中央会生活を振り返って」

Handsome Love Letter

役員会報告/編集後記

～今、この瞬間に全力～

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 高井賢一 ◆編集責任者/担当副会長 小谷泰樹 ◆制作・編集 第48期広報委員会/委員長 景山貴司

1月新年例会「令和4年度新年賀詞交歓会」開催



令和5年1月16日、1月新年例会賀詞交歓会が多くのご来賓、OB会員の皆様方にご列席いただき、ANAクラウンプラザホテル米子にて開催された。

開会にあたり高井会長よりご来賓、OB会員の皆様方に感謝を述べられた。そしてスローガンである『動力』のもとコロ

ナ禍での活動を行った48期上期の各委員会活動の労をねぎらうとともに下期への更なる活動の期待を述べられた。その後3名のご来賓にご祝辞をいただき福田一哉OB会会長よりご挨拶をいただいた。そして、本年の更なる飛躍と参加者一同のご多幸を祈念し、大きな掛け声に合わせて鏡開きが行われ、伊木米子市長の乾杯と共に盛大に賀詞交歓会が幕を開けた。

コロナウイルス感染症対策をしっかりとした中で3年ぶりの飲食ありでの開催ということもありOB会員、現役会員が交流を図り親睦を深めるとても有意義な時間となった。



壇上では島根スサノオマジックのオフィシャルチアパフォーマンスグループ『アクア☆マジック』の皆様が新たな年の始まりと48期後半へ向けて華やかに躍動するダンスで会場を魅了した。

引き続き、当会継続事業であり5月に開催される「お



地蔵さまプロジェクト」について奥森実行委員長、マスコットキャラクターの「にこっとさま」が登場し、プロジェクトの説明・PRを行った。プロジェクトに向けての思い、また、沢山の子供たちに参加してもらい今後も継続事業として鳥取県西部地域一丸となってプロジェクトを進めていきたいと

語り会場全体でその思いを共有した。

そして恒例となっている新年例会に華を添える新入会員アトラクションでは、令和4年度1月以降に入会した6名の新入会員による応援団を彷彿とさせる迫力満点のダンスが披露された。何か月もの間練習を重ねてきた力強さと団結力のあるダンスはまさに『動力』そのもので会場は熱気に包まれ大いに盛り上がった。その後、新入会員一人一人から今後の中央会活動に対する熱い思いが語られた。



最後は伊達境港市長より中締めのご挨拶があり、盛会の内に1月新年例会賀詞交歓会が幕を閉じた。

コロナ禍での開催ではあったが、非常に多くのご来賓、OB会員の皆様方にご列席いただき、飲食を共にし、OB会員、現役会員の懇親を深め、歴史ある当会の素晴らしさを確認出来るとても意義のある新年例会となった。



(記事:徳中)

漢たちの熱がここにあり

全力を尽くした新入会員アトラクション

リーダーのメッセージ 動力委員会 柳谷 雄大 (株式会社柳谷ファーム 取締役社長)



野口委員長より「48期スローガン『動力』を表現し、来賓・OBの方に熱気のあるパフォーマンスを披露して頂きたい。」という強く熱い思いをお聞きして本番に向けて練習がスタートしました。披露する内容が応援団に決まり、初めはなかなか先生との日程が合わず進

みませんでした。メインダンスを教えてもらいながらメンバーで合わせ振り付けも考え、ひとつの目標に向かって全員で取り組みました。毎週顔を合わせ練習するうちに会員同士の絆も深まり、団結力も強くなりました。

全員で本番前に気合を入れ、本番を楽しもうとアトラクションに挑みました。私はアトラクション終了時には完全燃焼し、安堵の思いと達成感で頭の中が真っ白になり、その後は覚えていません。本番を終えて数日、ふと思い返すと、この3カ月はとても濃く、貴重な体験となり新しい自分にも出会えました。

リーダーとしては微力でしたが、相手を思いやり、協力してくれる仲間ができて、最終的には最高のチームになりました。これからも新入会員同士交流を深め、活動に生かしていきます。

最後になりましたが、高井会長はじめ、総務委員会の皆様、アレキサンダー美生先生、たくさんの方から激励のお言葉を頂き、完遂することができました。有難うございました。



1月新年例会を終えて

総務委員会 委員長 野口 健太郎
(野口電工 代表)



1月16日に開催いたしました1月新年例会が盛大に開催できたこと、まずもって御礼申し上げます。3年ぶりとなる通常開催にご来賓11名、OB会員62名の皆様方に花を添えていただき、誠にありがとうございました。そして現役会員の皆様には全員でおもてなしいたいただき、ご来賓、OB会員の皆様と交流を図る姿にとっても有意義な時間となったのではないかと感じています。ありがとうございました。アトラクションではアクア☆マジック様に会場を大いに盛り上げていただき、新入会員の皆様もまた、昨年の11月より練習の成果を発揮された素晴らしいパフォーマンスありがとうございました。

皆様のご協力あってこそこの大盛会だったと、改めて感じております。48期後半も突っ走りたいと思いますのでよろしく申し上げます。

2月例会に向けて

リベラルアーツ委員会 委員長 高岩 雄一
(有限会社いけまつ環境 代表取締役)



9月にリベラルアーツ委員会最初の担当例会があり、早いもので2回目の担当例会を迎えようとしています。期首に委員会が編成されると早速例会に向けて委員会メンバーと意見を突き合わせていましたが、その時と今では違う点があります。それは仲間のキャラクターを少なからず以前よりも知っていることです。これはとても有効です。同じチームで時間が経過しているので自然な事ですが、おのずと多様な人間性、能力に気づき合っているからではないでしょうか？2月例会では私たちの「リベラルアーツ」を躍動させ、良い例会に作り上げていきます！



TSCが誇る3つ星企業



有限会社 はなや「お花のある素敵な暮らしを届けます」



今回ご紹介する3つ星企業は「ウチは「はなや」です!」「どこの花屋さん?」「「はなや」という花屋です!」というお客さまとのやりとりがいつもあり、創業30年超の歴史をもつ「有限会社はなや」さまの取締役である小坂会員にお話を伺いました。

創業当初は店舗での小売販売ではなく、結婚式や葬儀に飾るお花を専門としていたとのこと。その後、店舗を米子市内に構え、お花の小売販売事業もスタートしたとの事です。現在では、スーパーマーケットへの出店や店舗移転を経て、本店をはじめとして4店舗展開。米子市内を中心としたお花の配達販売も受注しています。

スタッフの多くは未経験の方が入社されることのほうが多く、お花の名前も分からないような時期からお花づくりの基本技術やお花自体の個性を勉強するとのこと。そして、お花の個性とスタッフそれぞれとの個性の掛け算で感性豊かに出来上がるフラワーアレンジメント。その一つひとつがスタッフの方々の仕事の難しさでありまた、仕事の面白さにつながっています。

仕事のやりがいやうれしい瞬間は、お花をお渡しするその瞬間にお客様の反応を見ることが出来ること。お花を贈るときは奥様への愛情の表現(特に中央会会員??)をはじめ、どなたかへのお祝いや感謝の表現など「なにかしらの気持ち」を伝える瞬間だと思います。その気持ちをお伝え出来る事だとのこと。その瞬間のためにお客様の気持ちに共感してお花を製作するように心掛けています。例えばプロポーズでのお花のプレゼントのご相談に乗っている際、お花のアレンジメントだけでなく直前まで見えないようにできる大きさや、お花を渡すタイミングなどをお客様と一緒に悩んだり考えたりもされる。まさに「その一瞬に全力!」でお客さまに寄り添うように心がけているそうです。

コロナ禍の影響などで需要と供給が合わないという現状の影響はありますが、従来のお花に限らない、今までは使用してこなかったお花を仕入れるなど対策をしながら経営を続けています。今後に向けてのビジョンとしては「よりお客様に寄り添った上で今の商圏を深化したいですし、お客さまには今まで以上に喜んでいただきたい。なによりもお花を通じて今の暮らしを豊かにするお手伝いをしていきたい」とのことです。

私の会社の3つ星ポイント



1

オンリーワンでナンバーワン



各店舗のコンセプトはそれぞれのスタッフさんのセンスに委ねた独自の個性を出しています。お花のカラーやアレンジメントも、もちろんオーダーメイド!同じ花を使っても出来上がりはまさに「世界に一つだけの花」です。

2

お花の種類・量はピカイチ!



お花の種類は50から60以上、色も含めれば100種類以上の取り揃えをしています。季節やTPOに合わせることはもちろんのこと、講演会・入学式の大きい花など、お花に関しては何でもご注文をさせていただくことができます。

3

お客様に寄り添った「お花」づくり



「お花の旬」は時間的に限られているからこそ…お花をお渡しするシーンや想いをヒアリングし、お客様の気持ちを最大限に引き出し、最適なタイミングでお渡しできるように話しながら注文していただけます。

所属会員から皆さまへメッセージ

小坂 泰彦 リベラルアーツ委員会



この度は弊社をご紹介いただき、ありがとうございました。お花のことはよく分からないし、なにか恥ずかしいような気がしてお花を買うのはハードルが高い...という方も案外多いのではないのでしょうか。大丈夫です、そういう時はぜひお花屋さん「おまかせで!」と言ってみてください。皆さんに代わってプロがお花に気持ちを込めて素敵に仕上げさせていただきます。そしてぜひ一度、奥様へ感謝を込めてお花をプレゼントしてみてください。きっと効果は絶大です!

企業情報

【会社名】

有限会社はなや

【代表電話番号】0859-32-5501

【住所】鳥取県米子市

上福原6-11-30

(取材・記事:狩野、大江)

取材をした編集部からのおすすめポイント

「スタッフの皆さんそれぞれが販売員でありデザイナーでもある」取材後に奥さん用にフラワーアレンジメントをお願いしました。好みのお花や目的などを聞いていただき、ものの数分で何ともかわいらしいお花を作っていただき、お伺いした通りだと感激しました。お花に関してのご相談事はぜひ「はなや」という花屋さんへお問い合わせください。

POWER

第48期会長 高井 賢一
美酒佳肴ゆらく 代表

今回は鳥取県西部地域の「観光力」について。世界経済フォーラムが作るランキングで2021年5月に日本が観光ランク世界1位となり、世界に日本の良さが認められました。昨年秋の水際対策の緩和により、海外からのインバウンド客も増えています。「外国人観光客が落とすお金」＝「日本車が海外で売れたお金」と言われるほど、インバウンド消費は事実上の輸出産業だと感じます。この地域においては、香港からのインバウンド客の方は「人混みの少なさ」や「自然」が魅力と言っておられます。まだまだ鳥取県西部地区はコロナ前程のインバウンド客の戻りにはなっていませんが、雄大な大山や温泉、漁港や鬼太郎ロード、米子城跡など沢山の魅力で、この地域が観光で盛り上がるのもう間もなくではないでしょうか。

厄落としの会



令和5年1月7日 厄落としの会の開催で前厄8名、本厄3名、後厄3名計14名の会員が小雨の降る中、米子市内の勝田神社へ参拝し、普段あまりすることのない正座で背筋を伸ばしながら宮司さまよりご祈禱を受け、無事に厄払いをしていただきました。

「厄落とし」の方法は、神社でのご祈禱を受ける事以外にも、自身がこれまで大切にしていたものや自身がいつも身につけているものを意図的に落とすことによって厄を落とすことになると考えられているそうです。

社業・中央会・私生活と、まさに「中央」にいる私たちの世代ですが、何よりも体に気を付けて本年も全力で「動力」を回し続けていけるようにしてまいりたいと思いました。

(記事：狩野)



～卒会予定者より～ 全力で走り続けた中央会生活を振り返って



政治行政委員会 藤原 毅彦 (有限会社西尾電機商会 営業)

入会時のことを思い返してみると、来月には41歳になるというギリギリのタイミングで、当時は現職へ転職して半年ほど、また次男が生まれたばかりとなかなかハードな時期に入会届を提出したことを思い出します。それからいつの間にか卒会年度を迎え、卒会予定者として扱われることに若干の“違和感”を覚えつつ、またその実感もないのが現在の心境です。

中央会活動を通じて様々なことを学ばせて頂きましたが、自分の中で一番の財産は、やはり多くの“仲間”（諸先輩方には失礼な表現かもしれませんが）ができたことだと思います。この歳になると仕事以外で“仲間”を見つけるのは難しく、中央会という場で多くの“仲間”に巡り合えたことに感謝をしたいと思います。ありがとうございました。

普段は言えない気持ちをハンサムにのせて Handsome Love Letter

Dear 石原竜会員

総務委員会 山内 正樹

(有限会社サンキュービルド 代表取締役)



竜と書いて「りょう」と読む。なんて粋な名前なんだろうと思ったことは今でも覚えています。第42期、当時の高井委員長のもと副委員長としてあなたは奮闘されていましたね。8月納涼例会のとき、誰も何も言っていないのにカップラーメンを一気食いされた姿に会場は唖然となりましたが、副委員長としての心意気を感じました。

喉は完治されましたか？大山お地蔵さまフェスティバルの企画に追われるなか、委員会のあとあなたの自宅に押し入り、朝方まで2人でタイムスケジュールを作成したことは今となっては良い思い出です。

石原竜さん、昭和58年生まれと同級生でこの中央会も一緒に卒会となります。無論、あと6年半ありますが、今期の会員手帳をご覧になられましたか？気が付けば我々の同期卒会者が現在最大人数となっています。なかなか一緒に委員会になれないですが、例会で、会の事業で、そしてその他の機会でも石原竜さんとお会いできることを私は楽しみにしています。

2月役員会報告

令和5年2月1日(水)米子市コンベンションセンターにて2月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- 次年度会長候補指名推薦上程の件
 - 第8大山お地蔵さまフェスティバル開催の件
 - 第41回全日本トリアスロン実行委員会上程の件
 - 2月例会開催の件…など
- 詳細につきましては各委員長までご確認ください。

編集後記

広報委員会へ所属してから企業の取材や原稿の依頼をさせていただくことで、以前より会員の皆様と関わらせていただく機会が増え、中央会では積極的な活動をする重要性を学ばせていただいております。今期も後半戦に入りましたが懇親会等も含め積極的に取り組んでいきたいと思っております。

(広報委員会 尾関元治)